

執筆者紹介（執筆順、*は編者）

*稲垣恭子（いながき・きょうこ） 編著者紹介欄参照 はしがき

*瀧井一博（たきい・かずひろ） 編著者紹介欄参照 はしがき、序章

高山敬太（たかやま・けいた） アデレード大学教育学部教授（教育社会学） 第1章

瀬平劉アントン（せびらりゅう・あんどん） 九州大学基幹教育院准教授（臨床教育学） 第2章

門前斐紀（もんぜん・あやき） 金沢星稜大学教養教育部講師（教育人間学、臨床教育学） 第2章

井上義和（いのうえ・よしかず） 帝京大学共通教育センター教授（教育社会学） 第3章

竹内里欧（たけうち・りお） 京都大学大学院教育学研究科准教授（文化社会学） コラム1

齊藤紅葉（さいとう・もみじ） 国士舘大学文学部講師（日本近代史） 第4章

柏木 敦（かしわぎ・あつし） 立教大学文学部教授（日本教育史） 第5章

椎名健人（しいな・けんと） 近畿大学教職教育部講師（教育社会学） 第6章

西田彰一（にしだ・しょういち） 国際日本文化研究センタープロジェクト研究員（日本思想史） 第7章

平松隆円（ひらまつ・りゅうえん） 宝塚医療大学観光学部准教授（化粧文化論） 第8章

礒山麻衣（いそやま・まい） 近畿大学国際学部特任講師（日米関係史） コラム2

大澤 聡（おおさわ・さとし） 近畿大学文芸学部准教授（メディア論） 第9章

大田美佐子（おおた・みさこ） 神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授（音楽文化史） 第10章

許 佩賢（きょ・はいけん） 台湾師範大学台湾史研究所教授（台湾教育史） 第11章

齊藤 智（さいとう・さとる） 京都大学大学院教育学研究科教授（教育認知心理学） コラム3

宇野重規（うの・しげき） 東京大学社会科学研究所教授（政治思想史） 第12章

待鳥聡史（まちどり・さとし） 京都大学大学院法学研究科教授（比較政治） 第13章

大中有信（おおなか・ありのぶ） 同志社大学法科大学院教授（民事法） 第14章

阿川尚之（あがわ・なおゆき） 慶應義塾大学名誉教授（米国憲法史） コラム4

《編著者紹介》

稲垣恭子（いながき・きょうこ）

1956年 広島県生まれ。

1983年 京都大学大学院教育学研究科博士後期課程退学（教育社会学）。

現 在 京都大学理事・副学長。

著 書 『女学校と女学生——教養・たしなみ・モダン文化』中公新書、2007年。
『教育文化の社会学』放送大学教育振興会、2017年。

瀧井一博（たきい・かずひろ）

1967年 福岡県生まれ。

1995年 京都大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。博士（法学）。

現 在 国際日本文化研究センター教授（国制史、比較法史）。

著 書 『ドイツ国家学と明治国制——シュタイン国家学の軌跡』ミネルヴァ書房、1999年。
『文明史のなかの明治憲法——この国のかたちと西洋体験』講談社選書メチエ、2003年／
増補版・ちくま学芸文庫、2023年。
『伊藤博文——知の政治家』中公新書、2010年。
『明治国家をつくった人びと』講談社現代新書、2013年。
『渡邊洪基——衆智を集むるを第一とす』ミネルヴァ書房、2016年。
『大久保利通——「知」を結ぶ指導者』新潮選書、2022年。